

# CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 15/June/2026/vol.881

## 秋に向けてのご紹介 シリンダービーツ レッドビーツ:シリンドラ種（栃木県産）

通常のビーツとはまた違った形のシリンドラ種、シリンダー（Cylinder）とは英語で「円筒」を意味します。デンマーク在来の品種と言われています。一般には丸い蕪のような形がおなじみのビーツですが、この見た目も細長いシリンドラ種は日本では比較的珍しい品種ともいわれ、まだ生産量は少ないようです。生産元の「JAなす南」の洋野菜部会では、このシリンドラ種のレッドビーツの生産に着手しています。ビーツは特有のゲオスミンという有機化合物が土臭さの原因ともいわれています。しかしこちらのシリンドラ種は、その成分が少なく、比較的香りも穏やかで食べやすい。その上火を入れるとよりマイルドな風味を醸し出すといわれています。形も細長く輪切りにもでき調理しやすい形です。ビーツはビビッドな美しい赤、そしてほのかな甘みでサラダやピクルスや煮込み料理、その他お料理のワンポイント、お洒落に型抜きをして飾りにしても使い勝手よく人気の食材です。生産者は秋に向かっての本格的な出荷を目指しているそうで、ぜひお楽しみにお待ちいただければと存じます。